

昭和49年～昭和56年の沿革

昭和(年)	卒業回	主な出来事	生徒数(学級数)	校長	PTA会長
49年	28	高師台中新設開校(高師・天伯分離、福岡・栄・磯辺校区) 視聴覚センター開館・計画学習開始(2年) NHK合唱コンクール中部北陸大会優秀校受賞	1546(37)	青山光二	天野利貞
50年	29	3階校舎一部竣工(北館中央部) 第1棟木造校舎撤去 生徒指導研究発表(市教委)	1640(39)	青山光二	木戸 護
51年	30	スポーツ開放実施 便所の水洗化工事完了 3階増築校舎竣工(北館東6教室)	1749(42)	石田俊一郎	木戸 護
52年	31	バレーボール(女子)県大会優勝・全国大会出場 水泳全国総体出場 物置・更衣室完成	1841(44)	石田俊一郎	杉本証二
53年	32	木造校舎(2教室解体) LL教室・図書室改修 3階増築校舎竣工(北館)	1829(44)	石田俊一郎	鈴木 薫
54年	33	台風20号により相撲場全壊 全日中陸上競技大会出場 3階増築校舎竣工(北館6教室) 第4棟木造校舎解体(4教室)	1782(42)	石田俊一郎	小野喬介
55年	34	ジュニアオリンピック・東海総体陸上競技出場 学校視聴覚教育全国大会豊橋大会会場	1811(42)	中島俊一	大竹幹夫
56年	35	柔剣道場竣工(誠心館と命名) 第1回立志式(2年) 体力づくりによる表彰(県教委)	1887(44)	中島俊一	石原靖雄



たくさんの思い出のつまった木造校舎の解体が始まる(昭和50年)。



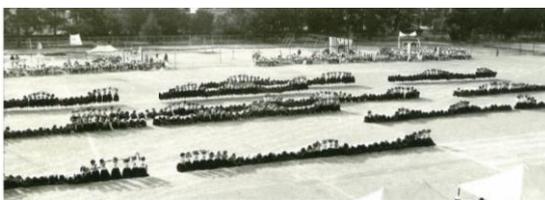
学校の様子(昭和52年)木造校舎に変わり、鉄筋の校舎がそびえ建つ



昭和55年 木造校舎が解体・撤去され、現在の校舎と同じ建物となった。



屋外で行われた選手激励会(昭和53年)
選手は全校の声援を受けて、大きな舞台上で活躍した。



盛大に行われていた体育祭
力強い集団体操や大人数の開会式は見ごたえがあった。
(昭和56年)



体力づくりの取り組みが評価され、愛知県教育委員会より表彰を受けた(昭和56年)



相撲のクラスマッチでは、力強い対戦に、男子も女子も大きな声援を送った。